



第19回 TOTO水環境基金 助成先団体募集のご案内

応募期間

2023年8月1日(火)～2023年10月13日(金)

助成期間

国内 2024年4月1日～2027年3月31日
(最長)

海外 2024年4月1日～2025年3月31日

助成総額

2,760万円

国内 1件あたり上限 80万円/年×最長3年(最大240万円) **海外** 1件あたり上限なし(目安300万円程度)

TOTOグループは、水まわりを中心とした、豊かで快適な生活文化を創造することで、社会の発展に貢献する企業を目指しています。持続可能な社会の実現のためには、TOTOグループの果たすべき役割である節水技術の追求とともに地域の事情に精通し、地域を支える団体の活動が欠かせません。そこで、TOTOグループは 2005 年度に「TOTO水環境基金」を設立し、水にかかわる環境活動に継続して取り組む団体への支援を続けています。企業による一時的な物資や資金の支援だけでなく、団体を支援することで、持続的な発展を目指しています。

1.助成内容について

助成の主旨	地域の水とくらしの関係を見直し、再生することを目指した創造的な取り組みを支援します。 これにより、地域で暮らす人たちがともに水とくらしの多様な関係を学び、これからの水とくらしの望ましい関係を考え、それぞれの地域の特徴を活かした、新しい文化を創り出す契機となることを期待します。
助成対象	【活動内容】 地域の水環境や生物多様性の保全・再生につながる実践活動 スタートアップ・ステップアップをめざす市民団体の活動 【活動地域】 日本国内 ※過去に本基金より助成を受けた団体も応募可能ですが、同一プロジェクトに対しては最大3年間までとさせていただきます。
助成期間	2024年4月1日～2027年3月31日(最長) ※計画に応じて助成期間(1～3年)を設定いただけます。
助成金額	1件あたり、上限80万円/年×最長3年(最大240万円)。 申請された活動内容・予算内容を精査の上、助成金額を決定いたします。
助成費目	活動や事業に必要な経費(助成金額の20%までスタッフの person 費等の運営経費を含むことができます) 【助成対象外となるもの】 ①活動実施時以外の飲食代(講師・団体スタッフのみでの飲食等) ②専門性を伴わない(団体内で実施可能な)作業の外部委託費、有償ボランティアなどの日当 ③マスコミ広告費用 ④その他、当社が助成対象として不適当であると判断した費用
選考ポイント	①地域に住む人びとを巻きこんだ活動で、地域に根差した活動であるか。 ②一過性の活動ではなく、継続性があるか。 ③目的や内容が明確で、プロジェクトの必要性・重要性が高いか。 ④計画や予算が活動に見合ったものであるか。
助成の主旨	地域および地球規模での社会的課題の解決を目指した創造的な取り組みを支援します。 各国・各エリアにおける社会的課題を明確に捉え、課題を解決するための新しい仕組みや事業を実現する契機となることを期待します。
助成対象	【活動内容】 各国・各エリアの水資源保全または衛生的かつ快適な生活環境づくりに向けた実践活動 【活動地域】 海外 ※基本的に日本国内に本部もしくは支部を有する団体。日本国内に本部・支部がない場合でも、TOTO水環境基金事務局(日本)と随時コンタクトがとれる団体であれば応募可能です。 ※過去に本基金より助成を受けた団体も応募可能です。(同一プロジェクト可)
助成期間	2024年4月1日～2025年3月31日
助成金額	1件あたり、上限なし(目安300万円程度) 申請された活動内容・予算内容を精査の上、助成金額を決定いたします。
助成費目	活動や事業に必要な経費(助成金額の20%までスタッフの person 費等の運営経費を含むことができます) 【助成対象外となるもの】 ①活動実施時以外の飲食代(講師・団体スタッフのみでの飲食等) ②専門性を伴わない(団体内で実施可能な)作業の外部委託費、有償ボランティアなどの日当 ③マスコミ広告費用 ④その他、当社が助成対象として不適当であると判断した費用
選考ポイント	①地域に住む人びとを巻きこんだ活動で、地域に根差した活動であるか。 ②一過性の活動ではなく、継続性があるか。 ③目的や内容が明確で、プロジェクトの必要性・重要性が高いか。 ④計画や予算が活動に見合ったものであるか。

2.応募から助成までの流れ

応募資格

- 営利を目的としない市民活動団体(法人格の有無や種類を問わない)
- 目的や内容が、特定の宗教や政治などに偏っていない団体
- 暴力団、暴力団員、暴力団関係者他、反社会的勢力等と交際、関係がない団体

応募方法

- 1 下記の方法で応募書を入手してください。
●TOTO ホームページからダウンロード
<https://jp.toto.com/company/csr/mizukikin/spirit/thought/>
- 2 応募書(所定の書式)のすべての項目にご記入ください。
記入の際には記入もれや記入ミスがないことを確認してください。
※特に金額の誤りにご注意ください。
- 3 前年度の決算書、活動場所が分かる地図や写真も添付してください。
※応募書を直接ご持参いただいても、受領(受付)いたしません。
- 4 電子媒体(電子メール)にて提出してください。
送付先:mizukikin@jp.toto.com

選考方法

選考ポイントに基づいて、社内選考会議にて決定します。
選考の過程でWEBなどによる発表を予定しています。
※前回は、応募いただいた34団体のうち13団体(国内7、海外6)を助成先に選定しました。

選考結果

2024年2月下旬(予定)までに文書で連絡します。
採否の理由に関するお問い合わせには応じかねますので、ご了承ください。
またTOTOホームページにて助成が決定した団体を掲載します。
※応募書など、提出いただいた書類の差替・返却はいたしません。

助成手続

- 1 助成団体交流会(助成決定通知書授与式)への参加
助成が決定した団体へ交流会の案内をお送りします。
【日時】2024年3月(予定) 【場所】福岡県北九州市(予定)
- 2 契約書の締結
助成団体は、TOTO株式会社と契約書を取り交わし、これに基づいて計画を実施していただきます。
- 3 助成金の支払い
助成期間中、毎年4月末日までに当該年度分の助成金を支払います。

助成にあたり

- 1 成果報告の提出
半年毎(10月末、4月末)に成果報告(報告書の提出など)を実施していただきます。
- 2 会報・広報など
団体のホームページ、会報、広報誌などに「TOTO水環境基金」助成を受けての活動であることを明記していただきます。

●応募書送付先、問い合わせ先

TOTO株式会社 総務本部 総務部 総務第一グループ
〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1
Eメール:mizukikin@jp.toto.com
TEL:093-951-2224

担当:河村、木村、古田



TOTO水環境基金のホームページはこちら

「TOTO水環境基金」の想いを込めた取り組み

想いを同じくするパートナーを探して

TOTO水環境基金は、応募団体の方と面談をし、「水環境にかかわる地域課題を地域の方々と共に解決したい」という想いを応募団体へ伝えます。そのうえで、応募団体の活動の詳細やどのような想いを持って活動されているのかを確認し、「地域に根ざした活動であるか」「一過性の活動ではなく、継続性があるか」という点を中心に選考を行い、想いを同じくする団体を探して活動をスタートさせます。

地域に根差した継続的な活動を支援

世界には、水不足や劣悪な衛生環境により、数多くの人びとが命を落としている国や地域があり、環境保全、貧困、教育、ジェンダー平等の実現などの様々な課題を抱えています。これらの課題解決には、一時的な水まわり器具などの物資や資金などの提供だけではなく、維持や管理の仕組みを根付かせるために、継続的に現地を支援し、衛生的な生活環境の重要性を伝えていく活動が欠かせません。

また日本国内においては、地域の水とくらしの身近な課題解決に取り組む市民団体の活動として、水とくらしの関係を見直し、再生するのに重要な役割を担っています。

TOTO水環境基金は、これらの活動を行う団体を支援することで、持続的な発展を目指しています。



地域の一員として共に課題解決に取り組む

TOTOグループでは、地球環境に貢献するボランティア活動を「グリーンボランティア」と呼び、TOTO水環境基金助成先団体の活動にもグループ社員がボランティアとして参加することを奨励しています。コロナ禍においても感染状況を考慮しながら、社員が活動に参加してきました。助成期間終了後も、情報交換やボランティア参加などを通じ、助成先団体をはじめとする地域の皆様との交流は続いており、年々活動の輪が広がっています。また、助成先団体のネットワークづくりを目的として、「助成先団体交流会」を毎年開催しています。助成活動に関わるTOTOグループ員も参加し、助成先団体による事例発表懇親会などで交流を図ります。

こうした活動は、社員の社会貢献活動に対する意識の醸成と参画のきっかけになっています。



みんなの想いを反映して

助成金額は、「お客様」に購入いただいた節水商品から算出される節水効果、「株主様」の株主優待制度による寄付の賛同、「TOTOグループ社員」によるボランティア活動の参加人数を基にそれぞれ金額換算し、さらにTOTOがマッチングすることで決定しています。ステークホルダーの皆様の環境貢献へのかかわりが増すほど、「TOTO水環境基金」の助成金が増えていく仕組みです。

